

# KISC

Kagoshima Industry Support Center

創業や経営革新に  
取り組むあなたを応援します。

## CONTENTS

- 02 特集 すごい～鹿児島企業の技術力～宇宙へ
- 04 ベンチャープラザコーナー④ ダクトル（超高強度繊維補強コンクリート）を使用したステップボード
- 05 産学官連携⑧ アポトーシス誘導体
- 06 マーケティングの現場から～チェック・ポイントと処方箋：“商品が売れない！”三大理由。
- 07 税務お役立ち情報：中小企業経営承継円滑化法とは
- 08 平成20年度鹿児島県トライアル発注制度に係る発注製品等の決定について（鹿児島県産業立地課）
- 09 平成19年度トライアル発注製品等の評価（鹿児島県産業立地課）
- 10 IT活用戦略：業務統合システム
- 12 女性起業家の声：心と体はいっしょに治る
- 13 受発注情報
- 15 **Information**：平成20年度「後期」技能検定試験実施の御案内 等
- 16 上野原ビジネスプラザ・インキュベータールームの御案内  
「かごしま企業情報」への掲載の御案内  
センターホームページ「KISCネット21」の御案内

8月号

August 2008

(財) かごしま産業支援センター  
URL <http://www.kric.or.jp/>

# すごい～鹿児島県の企業の技術力～宇宙へ

## 2010年度小型人工衛星を 種子島から打ち上げ

鹿児島県内の中小企業がその技術力を結集して作り上げた小型人工衛星(KSAT)が、2010年度に、種子島からH2Aロケットで打ち上げられることが、平成20年7月9日、宇宙航空研究開発機構から発表されました。人工衛星の大きさは約10cm立方、重さ約1.5kgで、約300kmの上空から、大気下層部の水蒸気分布を高感度に観測し、集中豪雨や局地的な雲や雨の発生を予測して災害防止に役立てるといった目的があります。

この人工衛星は、鹿児島大学のかごしま産学官交流研究会の中の鹿児島人工衛星開発部会(部会長 西尾正則理学部物理科学科教授)で2005年8月から研究されていたもので、県内の中小企業がその技術力を持って参加し、多くの困難と苦勞を乗り越えて今回の採択にいたしました。

夢と希望の実現に大きく近づいた方々の喜びの声をお届けします。



小型人工衛星 (KSAT)

株式会社 東郷  
代表取締役 東 成生



### <金型製作で培った技術が人工衛星に>

2006年春、鹿児島人工衛星開発部会から、「鹿児島で人工衛星を作り、種子島から打ち上げられるH2Aロケットに乗せたい。製作に協力してもらえませんか」との誘いがあり、喜んで引き受けることにしました。

2007年12月、試作モデルが完成し一応の形ができましたので人工衛星の試作機製作に取りかかりました。実物が2008年元旦の地元紙南日本新聞のトップに掲載されました。この時は、メンバー全員が相当のプレッシャーと責任を感じました。

2008年7月念願のH2Aロケット搭載に選ばれ、2010年に種子島から打ち上げられるとの決定が大きく報道され、「地元の衛星を地元から」を合言葉で取り組んできましたKSATがいよいよ宇宙に展開することになりました。

打ち上げまでにはさらに多くの関門がありますが、当面の課題はロケット打ち上げ成功と衛星が設計通り機能することを祈るばかりです。

当社におきましては、製作に携わった社員をはじめ全員が、普段から培っている技術でチャレンジする精神があれば、初めて挑戦する物でも製作できる自信を持つ良い機会にもなりました。

最後に、この試作機製作に当たり、(財)かごしま産業支援センターの助成金を活用させていただき、各社の負担を軽減できました事に、全メンバー深く感謝しています。

### <鹿児島県初小型人工衛星への「おもい」>

鹿児島県は、篤姫ブームの渦中にあり、幕末から明治維新を疾風した女傑、それを生んだ薩摩の風土、島津斉彬公の先見性など、改めて「かごんまはよかとこやね」と感じて、NHKの篤姫は欠かさずに見ています。

また、当社の隣の「上野原縄文の森」には、9500年前の最古の縄文文化が育まれた遺跡があり、そこから出土した土器も、当時では高度な技術によって作られているといわれています。

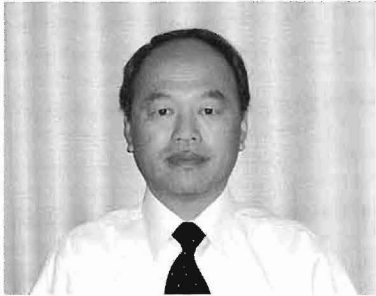
このような、先進性に富んだ「かごしま」にあって、種子島のロケット基地もその代表的なものといえます。しかし、このロケットに関して言うと、基地はあるが鹿児島の地場としての産業は起こっていません。そんな中で、小型人工衛星の話は起きました。鹿児島大学の西尾先生の「おもい」に端を発し、いろいろな方々の「おもい」が過日報道された2010年の相乗り衛星の候補に選ばれたものと感無量の「おもい」です。それぞれの「おもい…思い、想い、念い」が困難を可能にします。

「薩摩のおもい」に乗せた人工衛星が無事に打ち上がることを祈ります。

株式会社 藤田ワークス  
代表取締役 藤田 康路



株式会社 エルム  
専務取締役 宮原 照昌



### <蓄積した機器開発技術に磨きをかけて宇宙へ>

今回2010年に打ち上げられる小型人工衛星の1つに選定されました事は、多くの皆様方の御支援のお陰と、感謝申し上げます。

今回の選定では、席を用意してもらえただけで、今後多くの審査に全て合格しなければ衛星は打ち上げて貰えません。これから、本当の苦労が始まる事を思うと、身が引き締まります。

当社は、衛星本体の基本的な構造設計と送受信機、カメラ部を担当しています。送受信機は波長が2cm程度しかないKu帯を使うため社内で製作できず、頂戴した(財)かごしま産業支援センターの資金を活用しました。

構造設計では、僅か10cm角の中に送受信機・太陽電池・コンピュータ・姿勢制御装置・カメラ等多くの機能を内蔵し、更にロケット本体からの放出機構も組込まなければなりません。色々な機器を開発してきた当社にとっても初めての経験で、各ユニットの固定方法や、各ユニットを複数会社で並行開発することによる寸法や形状の未確定状態での設計など苦労しています。

身近な会社で衛星が作られる事により、子供達が宇宙を身近に感じ、物作りに興味を持つようになってくれることを願っています。

自分たちで作った衛星から送信された電波を受信できる日が来る事を願って頑張りますので御支援下さい。

### <電子回路設計技術で衛星の小型・軽量化に貢献>

(株)A・R・P鹿児島事業所では、衛星に搭載する回路の検討、部品選定、基板開発を担当しました。

小型人工衛星の開発を通じて鹿児島県内の企業と異業種交流ができたことは、各企業の技術レベルの高さを知る良い機会でした。また、自社の技術向上につながったことは言うまでもありません。

弊社の技術は、衛星基板の部品選定、サイズ、消費電流などを考慮し、小型・軽量化に貢献できたのではないかと思います。

担当者は衛星、宇宙の分野に関心があったので、「苦労もあったが大変興味深く作業を進めることができた」と言っています。

これからの自社製品開発の中で、小型衛星開発の技術を活かして行きたいと思います。

株式会社 A・R・P鹿児島事業所  
所長 南竹 力



鹿児島大学理学部物理科学科  
教授 西尾 正則



### <鹿児島の力を星に結実させて>

鹿児島の人たちで作る人工衛星が、宇宙へ向かう機会がやっと得られたことを喜んでおります。

2005年8月に、自分たちで作る人工衛星を打ち上げられないか、という可能性の検討から始めた地域の集まりは、やっとひとつの形として結実することになりました。地域の力、企業の技術力の高さを強く感じています。と同時に、搭載候補への採択には、宇宙に対する鹿児島の方々の思いの強さが大きく寄与しているとも感じています。

これから、採択された衛星を実際に打ち上げるためには、安全審査という関門が待ち受けています。今後、気を緩めることなく開発を継続し、約1年半後には鹿児島の力が星になる場面を皆さんに見ていただくと確信しています。

私たちがこの人工衛星を使ってやろうとしていることは、超小型の人工衛星を使ってやれることのほんの一部でしかありません。しかし、今回の打ち上げをきっかけとして、鹿児島から宇宙時代の新しい流れを作り出せばいいなあと思います。

最後になりますが、鹿児島における人工衛星開発とその将来性に対する(財)かごしま産業支援センターの御支援に深く感謝いたします。

(財)かごしま産業支援センターは、平成19年度地域技術企業化助成事業でこの研究開発を助成しました。

今回の採択決定は、産学官の共同研究の成果が認められたものと思います。さらに技術を発展させ、将来のビジネスに結びつけて行くことを期待しています。

また、掲載しました外にも、多くの方々が衛星製作に携わり苦労されたことを付記します。

## ベンチャープラザコーナー ④8

第35回 ベンチャープラザ鹿児島

薩摩コンクリート株式会社

代表取締役 菅 徳太郎

南九州市知覧町郡8412

TEL : 0993-83-2533 FAX : 0993-83-4167

E-mail : info@satsumacon.co.jp

URL : www.satsumacon.co.jp

### 【ベンチャープラザ鹿児島（二水会）】



(ベンチャープラザで発表する松清部長)

### 【ダクトル(超高強度繊維補強コンクリート)を使用したステップボード】

#### 発表内容

##### ＜企業紹介＞

弊社は指宿・喜入・知覧に工場があり、3工場  
で生コンクリートの製造・販売と喜入・知覧工場  
でコンクリート二次製品の製造販売を行っています。

また、商事部において鉄筋・鉄骨・セメントな  
どの建設資材の販売を行っています。

##### ＜商品開発のきっかけ＞

建築現場の階段工事は3K(危険・汚い・きつい)  
の代表格であり、階段製作は非常に手間がかかり、  
工程的にも時間がかかることから、軽量化や耐久  
性の向上が図れるプレキャスト製品で対応でき  
ないか研究開発に取り組みました。



ダクトルの特徴

#### ＜商品の目的・特徴＞

ステップボードは、ダクトル(超高強度繊維補強  
コンクリート)を使用した階段で、

- ① すり減りに強く、耐塩害性が高いなどの耐久  
性に優れている
- ② 型枠・鉄筋・左官・コンクリート工事の省力  
化が図られ工期が短縮できる
- ③ 高強度である
- ④ セパレータでボルト固定するだけで設置が完  
了し、不良が出にくいなどの施工性に優れてい  
る
- ⑤ 流し込みで成型するため、自由なデザインが  
可能である
- ⑥ 工期短縮・作業環境・高度な技術を必要とせ  
ず、低コストである

などの特徴があります。



＜ステップボード＞

#### 発表後の成果・感想

このたびは、発表の機会をいただきありがた  
うございました。多くの方々に応援の声をいただき、  
大変心強く感じました。

今後は、展示会等に積極的に参加し、販路拡大に  
努力してまいりたいと思います。

#### 今後の展望

ステップボードの類似品がないため、オンリー  
ワンの商品にして行きたいと思います。

また、ダクトルの特性を生かした、階段以外の商  
品開発(ベランダ、出窓、組み立てハウスなど)  
に努めて、商品化ができるよう努力して行きたい  
と考えております。



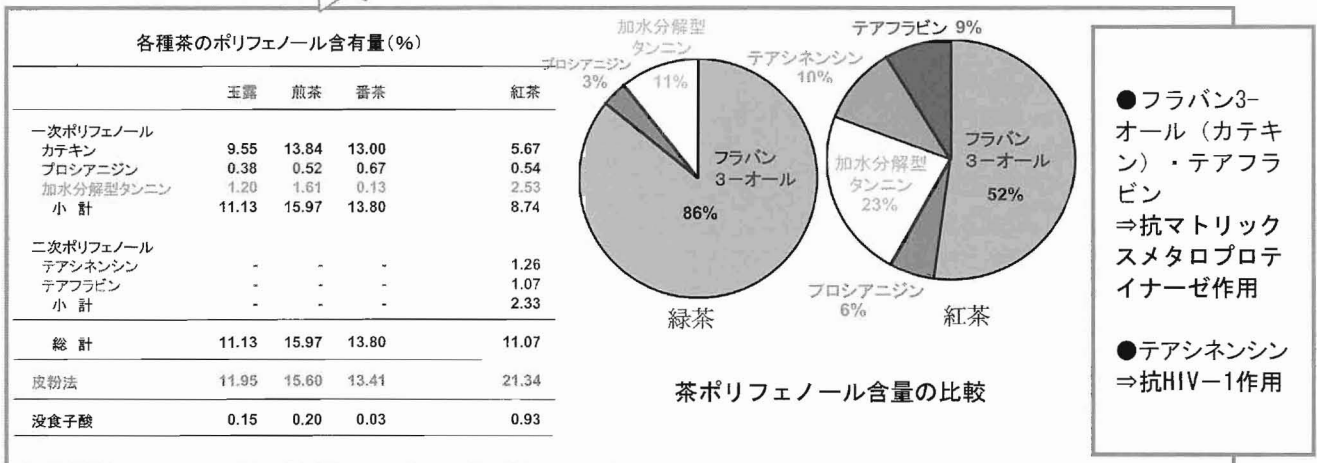
## 鹿児島TLOから大学発発明の御紹介

鹿児島TLOでは鹿児島大学・鹿児島高専・鹿児島体育大学の研究者のシーズを企業の皆さまに活用していただくために、研究者に代わって権利化したり、大学の機関帰属となったシーズを権利移転する活動を行ったりしております。今回は、鹿児島大学が出願し、鹿児島TLOが移転活動を行っている下記発明を御紹介いたします。

**【発明の名称】** アポトーシス誘導体 **【発明者】** 鹿児島大学農学部教員  
**【公開番号】** 特開2004-359576 **【公開日】** 平成16年12月24日  
 その他関連特許2件

**【発明の概要】** これまでに約80種類に及ぶ茶ポリフェノールを用いて、種々の生物活性試験を行い、茶に含まれるポリフェノール誘導体が抗HIV-1作用や抗酸化作用、トポイソメラーゼ阻害作用、リパーゼを阻害する作用、シクロオキシゲナーゼ2(COX2)を阻害する効果があることを見出した！

### 【図による解説】



抗マトリックスメタロプロテイナーゼ作用とは・・・滑膜の増殖に伴い滑膜表層細胞で発現・産生される酵素を阻害する作用  
 抗HIV-1作用とは・・・ヒト免疫不全ウイルスを阻害する作用

**【対象】** ポリフェノール誘導体を配合した健康食品、医薬品の開発など  
 御興味のある方は下記までお問合せください。

株式会社鹿児島TLO 【<http://www.ktlo.co.jp/>】  
 〒890-0065 鹿児島市郡元1-21-40 鹿児島大学内  
 TEL 099-284-1631 FAX 099-284-1632 E-Mail info@ktlo.co.jp  
 担当 吹留(技術移転マネージャー)、平川(特許流通アドバイザー)  
 町田(技術移転スペシャリスト)、赤崎(技術移転スペシャリスト)、米満(NEDOフェロー)

STUDIO K. 代表 中島 秋津子  
【Email】 info@studiok.biz  
【Blog】 http://www.studiok.biz/

## “商品が売れない！”三大理由。

### ◆新しい商品を作ろう！

私が通信販売事業に携わっていた時の大きな仕事に「マーチャндаイジング(MD)＝商品開発・商品発掘・仕入れ」がありました。

担当者たちは、お客様のニーズを満たせると確信できる商品を開発・発掘するために、年中、東奔西走していたものです。

そのためにも「お客様はどんなことに困っているのだろう？」など、常に“お客様の暮らし目線”を意識するようにしていました。

そして迎える“発売日”。お客様からいただく御注文をリアルタイムにパソコンで確認しながら、皆で一喜一憂。目標を下回りそうなときは、その場で理由を検討するミニ会議を行うのが常でした。



### ◆「思ったより売れない！」の三大理由

設定していた目標を下回る時には「こんなにいい商品なのに、なぜ売れないのだろう。」と誤ってしまいがち。「カタログ作り・営業が悪いのでは？」などと商品以外にその理由を求めたくなるものです。

しかし、商品そのものに理由があることも多いもの。

商品に関わる三大理由を紹介しましょう。

#### ◆理由その1: 目標数の設定方法が間違っている

ロットを大きくすることでコストを下げたい、上司からの期待があるなどの理由から、目標数を市場や今までの販売実績データにもとづいて設定するのではなく、関係者の期待数値＝目標として設定してしまうことです。

このような理由で設定された目標を達成できないのは当たり前ですが、同時に「目標と現実のギャップを検証できない」という事態にも直結します。

組織力が積み上がる“仮説－検証プロセス”を実行できないため、このような目標設定を続けていると、組織の商品開発力を高めることもできません。

#### ◆理由その2: 顧客ニーズを無視した商品開発

- 技術力頼みの商品開発：独自の技術を使いたいと、技術力だけに頼った商品企画。
- アイデア頼みの商品開発：商品開発担当者のアイデア・思いつきだけで進めた商品開発。
- 流通力頼みの商品開発：安定した流通を持っているため“作れば売れる”と誤解していた。
- 商品開発力の過信：既存商品の販売実績を過信し、お客様・市場の変化を見逃してしまった。

いずれの場合も、お客様に聞いていれば防げたはずのことばかり。お客様のニーズを知ることが、商品開発において無くてはならないプロセスなのです。

#### ◆理由その3: 組織の目的を無視した商品開発

商品開発担当の人が、自分の興味・関心だけに基づいて商品開発を進めてしまうことです。その特徴は「商品の開発理由について当人以外が説明できない」こと。

“組織はどの方向に向かうのか”という目的・目標を無視した、独りよがり、自己満足の商品開発です。

お客様を無視するばかりか、社内での戦略的取り組みを阻害することにもつながります。

#### 【今月のチェック・ポイント】

商品の売行不振の時、  
どんな分析をしていますか？

#### 【マーケティングの処方箋】

- ①分析の観点は、商品・営業・その他、社内・社外。
- ②商品の分析の主な観点は
  - ・市場理解(顧客像、顧客ニーズ、顧客数等)
  - ・商品価値(特徴・強み、機能的・情緒的価値等)
  - ・開発プロセス(情報収集、企画、検証、試作等)
- ③分析結果は社内でも共有し、商品開発プロセスを  
変更・ルール化するなど組織体制にも反映します。

#### ☆筆者紹介☆

中島 秋津子  
(Atsuko NAKASHIMA)

分析レポート、事業プランニング、社員研修・講義など、マーケティングの観点から事業サポート・サービスを提供するSTUDIO K.(スタジオK)代表。



## 中小企業経営承継円滑化法とは

**Q** 最近、中小企業の経営承継を円滑にする法律ができたと聞いたのですが、その概要を教えてください。

**A**

**I 中小企業経営承継円滑化法とは**

「中小企業における経営の承継の円滑化に関する法律」が本年5月9日通常国会にて成立しました。

この法律は、政府がすすめる中小企業の経営承継円滑化のための総合的な支援策の基礎となるもので、一部を除いて、本年10月1日から施行されます。

**II 経営承継の3つの課題と対策**

経営承継を図るうえでの課題を解決するための対策として「中小企業経営承継円滑化法」により以下のようなメニューが準備されました。

- (第一の課題) 民法上の遺留分の制約  
⇒『民法の遺留分の特例』が創設されました
- (第二の課題) 代表者交代による信用不安等  
⇒『経営の円滑な承継のための資金融資制度』が創設されました
- (第三の課題) 自己株式に係る多額の相続税負担  
⇒取引相場のない株式等の『相続税の納税猶予制度』が創設されました

**III 遺留分に関する民法の特例について**

(1) 生前に贈与を受けた自社株式等を遺留分基礎財産から除外

中小企業経営者が、争いにならないように相続人である後継者に生前に会社の株式等を贈与し、それ以外の財産について遺言書で各相続人に財産を遺贈しておいたとします。しかし、生前に贈与した財産の評価額が相続発生時点で高い場合には、後継者以外の相続人が後継者に対して遺留分の減殺請求をすると、遺留分価額相当額に達するまでの株式等を、後継者は遺留分請求者に対して渡さざるを得なくなり、後継者への株式等の集中が損なわれる可能性があります。

そこで、新法では当事者全員の合意を条件に、生前に贈与した株式等を遺留分算定基礎財産から除外できるようにされました。

(参考) 遺留分とは、相続人に保障された最低限の権利のことです。例えば相続人が母と子1人の場合、法定相続分は母と子に2分の1ずつとなります。ところが、遺言書で子に全部を相続すると書かれていた場合、母はその後の生活に困ってしまうかもしれません。そこで遺留分として、この場合には母に4分の1(法定相続分の2分の1)が認められています。

(2) 生前に贈与を受けた自社株式等の評価額をあら

かじめ固定

先代経営者から自社株式等の贈与を受けた後、後継者が大変な努力をして、例えばその評価額が3倍に上昇した場合でも、相続が発生したときの遺留分計算の評価額はその時点、つまり相続発生時点の評価額とされてしまいます。つまり後継者の貢献による評価上昇分まで非後継者に権利が発生することになるわけです。

そこで、関係者全員の合意があれば、合意時点の評価額を遺留分算定の価額とすることが認められることになりました。これは、後継者への株式等の集中を促進し、その負担軽減につながります。

**IV 金融支援制度について**

相続に伴って株式・事業用資産等を非後継者である相続人から会社又は後継者が買い取らなければならない場合などに対応するため、中小企業信用保険法の特例及び日本政策金融公庫法の特例が設けられることによって、一定の融資を受けることが可能になります。

**V 取引相場のない株式等に係る相続税の納税猶予制度とは**

一定の条件のもと、相続等により取得したその会社の発行済議決権株式等の総数等の3分の2に達するまでの部分に係る課税価格の80%に対応する相続税の納税を猶予するという制度です。

納税猶予税額の計算例を示すと以下の通りです。相続財産の大半が納税猶予対象株式等である場合には、当該特例における納税猶予税額は大きくなりますが、納税猶予対象株式等以外の財産額が多いときには猶予される税額は小さなものに留まってしまうことになります。

**【設例】**

- ① 相続財産5億円 ② 法定相続人は1人(長男)
- ③ 相続税額は現行法により計算

項目	ケース1	ケース2
納税猶予対象株式 A	4億円	1億円
その他の財産	1億円	4億円
財産合計 B	5億円	5億円
Bに係る相続税 C	1億7,300万円	1億7,300万円
Aに係る相続税 D	1億2,300万円	600万円
A×20%に係る相続税 E	250万円	0円
納税猶予税額 F (D-E)	1億2,050万円	600万円
納付税額 G (C-F)	5,250万円	1億6,700万円

## 平成20年度鹿児島県トライアル発注制度に係る 発注製品等の決定について

県では、県内の中小企業等の振興を促進するため、県内に本社・本店を有する中小企業等が開発した製品等について、県の機関が試験的に発注し、販路の開拓や受注機会の拡大を図る「鹿児島県トライアル発注制度」を平成17年度から実施しています。

平成20年度は、3月26日から4月25日に製品等の募集を行い、37製品等(23社)の応募がありました。これらについて県トライアル発注選定委員会での審議を踏まえて、12製品等(10社)を決定しました。

発注製品等については、今後発注した県の機関で使用した後、その有用性について評価を行い、県のホームページで公表する予定です。

### 平成20年度トライアル発注制度で選定した製品等一覧

区分	事業者名	所在地	製品等名	製品等の特性	電話番号
備 品 ・ 消 耗 品 等 (9件)	アース化研(株)	薩摩川内市	内外装仕上げ材 「しらす壁」	シラスを活用した内外装仕上げ用塗り壁材	0996-20-5935
	(株)ARP 鹿児島事業所	鹿児島市	土壌水分センサー	操作が簡単で精度の高い農業用土中水分測定器	099-219-7508
	(株)エコ・テクノ	鹿児島市	消臭シート	不織布に竹炭塗料を塗布した消臭シート	099-263-4216
	(株)エコ・テクノ	鹿児島市	炭シート	不織布に竹炭塗料を塗布したロール状の炭シート	099-263-4216
	(株)エルム	南さつま市	電照菊用高輝度LED電球	電照菊開花調整用の高輝度のソケット式赤色LED電球	0993-53-6930
	(株)エルム	南さつま市	ダウンライト用高輝度LED電球	ダウンライト用の高輝度のソケット式白色LED電球	0993-53-6930
	豊和直(株)	鹿児島市	びっかんびっかん (トイレ水アカ防止)	シラスバルーンを固めた容器と粒によりトイレの水を浄化する水アカ防止剤	099-295-2988
	(株)日本計器 鹿児島製作所	南九州市	植物育成用固定LEDライト	植物育成や開花調整に効果のある発熱が少なく、寿命の長い赤色LEDライト	0993-83-2663
	(有)明豊エコ・テクノ	出水市	雑草抑止用木質マルチチップ	吸水性が高く、雨に流されにくい、雑草を抑制する木質チップ	0996-62-5960
工 事 用 部 材 (3件)	鹿児島共和コンクリート工業(株)	鹿児島市	焼酎粕コンクリート製消波・根固ブロック	コンクリートに焼酎粕を配合した消波・根固ブロック	0995-52-1112
	ドリーミィ(株)	鹿児島市	キオク君の「杉腰板セット」	県産スギ材に燻煙熱処理を施した住宅用建材	099-245-6600
	林建設(株)	鹿児島市	水抜き穴補強筋	モルタル吹付工の水抜き穴周辺のクラック発生を防止する水抜きパイプ補強用の鉄筋	099-254-8612
計 12製品等10社					

問い合わせ先：鹿児島県 商工労働部 産業立地課

TEL：099-286-2964 FAX：099-286-5578

E-Mail：sangyo@pref.kagoshima.lg.jp



## 平成19年度トライアル発注製品等の評価

トライアル発注制度は県内の中小企業等の振興を促進するため、県内に本社・本店を有する中小企業等が開発した製品等について、県の機関が試験的に発注し、販路の開拓や受注機会の拡大を図るものです。

平成19年度は、応募のあった48製品等の中から12製品等を発注製品等として決定し、試験研究機関、学校、福祉施設などの県の機関や公共工事などで使用しました。

今回、この12製品等について平成20年3月末時点で評価を行い、トライアル発注選定委員会での審議を経て、12製品等全てにおいて有用性が認められました。

なお、発注製品等の評価の詳細につきましては、下記のURLを御覧ください。

URL <http://www.pref.kagoshima.jp/sangyo-rodosyoko/trial/19/20hyoka.html>

区分	事業者名	製品等名	製品等の概要	主な評価内容
備 品 ・ 消 耗 品 等 ( 10 件)	アース化研(株)	シラスパルーンペイント	シラスパルーンを活用した遮熱効果のある水系塗料	これまでのトタン葺屋根に比べて断熱効果があり、室内の温度が抑制され作業がしやすかった。屋根にあたる雨音が以前に比べて軽減された。
	アース化研(株)	遮熱ヘルメット「シャヘル」	遮熱効果のあるシラスパルーンペイントを塗装したヘルメット	従来のヘルメットを装着した際に生じる頭部の蒸し暑さが気にならず、屋外での作業がしやすかった。
	カクイ(株)	創傷被覆用脱脂綿	切り傷、擦り傷等の患部から剥がしやすい脱脂綿	使いやすい大きさで、切り傷、擦り傷等の患部を被覆でき、剥がす際も通常のガーゼに比べて簡単に剥がすことができるとともに、拭き取れる液体の量が多かった。
	(株)鹿児島イーデン電気	銀系光触媒「イーデンフラッシュ」による抗菌・消臭等の工法	清掃時に銀系光触媒を噴霧することにより抗菌・消臭等の効果のある工法	銀系光触媒による一定の抗菌・消臭効果が確認できた。特に抗菌効果については、3ヶ月後、6ヶ月後の検査においても、その効果が認められた。
	(株)現場サポート	現場管理館	公共工事における完成図書を電子成果品として利活用するためのシステム	成果品の閲覧・検索は、様々な条件設定で行うことができ、また、使用方法が現在使用しているソフトと同じであり、わかりやすかった。
	(有)サンケイ工業	緑化資材「サンケイグリーン(サンケイエコソイル1号)」	焼酎粕と木屑を長期発酵させ堆肥化した法面吹付緑化・育苗資材	堆肥というよりも園芸用の培養土という程の仕上がりで、緑化用のイヌマキの根元に使用したが、使用後の臭気もほとんど気にならなかった。
	(有)チャコール豊新	脱臭・調湿材「竹皇」	孟宗竹から製造された脱臭・調湿材として使用できる竹炭	プレハブ庫内の臭気をほとんど気にしなくてすむようになった。多湿時の除湿剤としての機能よりも乾燥時の保湿剤としての機能に優れていると思われる。
	徳永電機(株)	省力型消防ホース巻取り機	省力型の消防ホース巻取り機	窮屈な姿勢を取ることなしに、初心者でも容易に消防ホースを巻き取ることができ、手軽に簡単・効率的に巻き取ることができた。
	(株)南光	軽油代替燃料「NERO」	植物性廃食油をリサイクルした軽油代替燃料	燃料としてNEROを100%使用したが、エンジン等の停止もなく、一般農作業を行う農耕用のトラクタの代替燃料として十分使用できた。
(有)フラッグタナカ	防犯用のぼり旗	夜間わずかな光にでも反射する防犯用のぼり旗	夜間のわずかな光にも反射するため、昼夜を問わず県民の目に触れる機会が増えて犯罪防止の啓発普及につながった。	
計 9社10製品等				
工 事 用 部 材 ( 3 件)	(有)サンケイ工業	緑化資材「サンケイグリーン(サンケイエコソイル1号)」	焼酎粕と木屑を長期発酵させ堆肥化した法面吹付緑化・育苗資材	リサイクル製品を使用することにより循環型社会に貢献でき、従来の工法と同様の施工ができた。
	(株)ストーンワークス	シラスストーン	シラスの機能を活かし、溶岩石や自然石を表層に張ったブロック	保水機能を持つことから、気温上昇時には歩いた際に涼しく感じられた。雨の日でもブロック上に水が溜まりにくい。滑りにくく転倒防止の効果もあった。
	(株)日本地下技術	L L補強土工法に係る土木資材	従来工法より耐久性、コスト、景観に優れた法面工法資材	施工性・安全性は、従来品(吹付法枠+鉄筋挿入工)と同等であるが、経済的にはかなりのコストダウンが図られた。
計 3社3製品等				
合計 11社12製品等				

※緑化資材「サンケイグリーン(サンケイエコソイル1号)」は、備品・消耗品等及び工事用部材として発注しています。

問い合わせ先：鹿児島県 商工労働部 産業立地課

TEL：099-286-2964

FAX：099-286-5578

E-Mail：sangyo@pref.kagoshima.lg.jp

# I T活用戦略

株式会社フォーエバー

代表取締役 久永 忠 範

〒892-0821 鹿児島市名山町9-15

ソフトプラザかごしま504

TEL : 099-239-5269

URL : <http://www.forever.co.jp>

E-mail : [forever@forever.co.jp](mailto:forever@forever.co.jp)

## 業務統合システム

こんにちは、フォーエバーの久永です。

今回は、企業内における社員の情報共有を行うためのグループウェアの紹介をしました。今回は、業務における効率的なIT活用として業務統合システムの御紹介をいたします。

日ごろからみなさんはパソコンを活用されていると思いますが、仕事のどの部分でITを活用して効率化したいかを明確にできますか？

例えば、仕事でいつも手こずっている業務はありませんか？業務が煩雑なためミスが多かったり、時間がかかったりするようなことはありませんか？

エクセルで、見積書、注文書、納品書、請求書を作成しているが、毎回、顧客データをコピーしなければならないことなど、拾い上げればきりが無いほど出てきますね。日常業務において改善したいことがいろいろあっても、どこから手をつけたらよいか、迷うことが多いと思います。

IT利用で業務を効率化することのメリットは、デジタル化されたデータを「経営資源」として再利用できるという点です。

紙媒体ですと、その都度転記したり、コピーしたりして情報を共有しますが、デジタルデータであれば、データベースから必要なデータを読み出すだけで再利用できます。



時と場合によってはアナログ

データの必要性もありますが、業務を効率化する費用対効果から考えると、統一したデジタルデータの活用が優位ということは言うまでもありません。

中小企業において、自社にマッチングした基幹系、情報系、勘定系など業務全体を盛り込んだITシステムを導入することは、時間、労力、システム構築費用から考えるとなかなか難しい問題です。

では業務統合システムとは、どのようなものなのでしょうか。

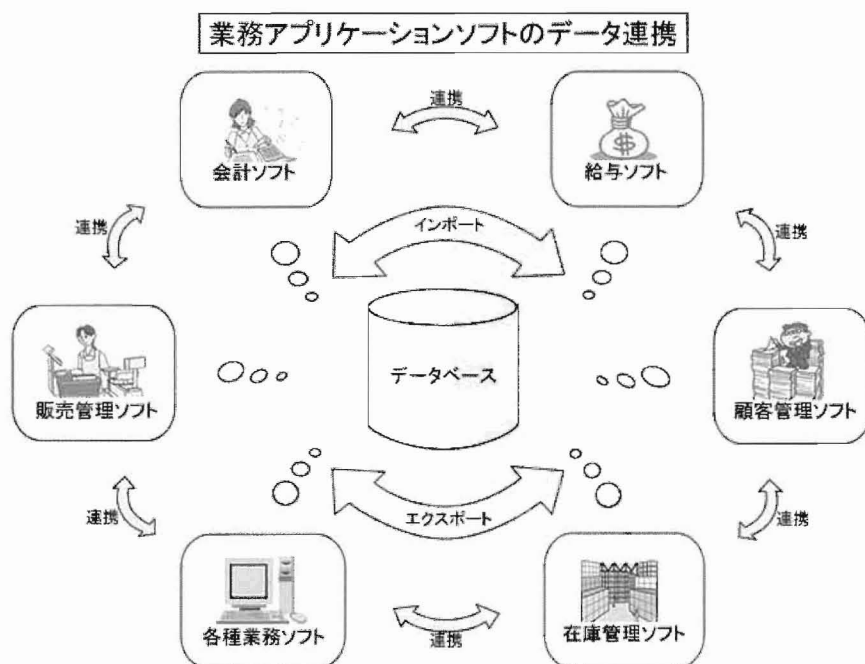
統合ソフトと言えば、ワード、エクセル、アクセス、パワーポイントなどのアプリケーションソフトが一緒になったOffice2007などがありますが、ここで御紹介する業務統合システムとは、企業内の各業務で利用するソフトウェアのデータを連携して、効率的に活用していくものです。

企業においては単体で会計ソフト、給与ソフト、販売管理ソフトなどを導入されているところが多いと思います。例えば、社員の給与明細を給与ソフトで計算して、その結果を会計ソフトの給与報酬、預かり金（源泉所得税、市県民税、社会保険料、積立金など）へ転記しなければなりません。また、販売管理ソフトにおいても、売掛金や買掛金などの入出金処理を会計ソフトへ転記する処理も出てきます。

このような転記入力作業を業務ソフトごとに行なっていると入力ミスがあったり、各業務の担当が違えば、時間的なロスも出てきます。本来ならデータベースを活用したデータ互換がベストなのですが、前述のとおり多大なコストがかかってしまいます。

ここで活用したいのが、各業務ソフトのメニューにあるデータのインポート、エクスポート機能で

す。現在、市販されているだいたいの業務用アプリケーションソフトには、このような機能がついています。



必要なデータをエクスポート機能で抽出して、そのデータを別のソフトウェアのインポート機能を用いると、キーボードから再度同じデータを入力しなくても、必要なデータを自動的に取り込むことができます。

このようなインポート、エクスポートにおけるデータ交換のファイル形式は、一般的には各データをカンマ“，”で区切ったCSV形式とよばれるものです。このCSV形式ファイルの実体は、テキスト形式なのでテキストエディタなどで直接データを編集することもできます。

このように、業務用のアプリケーションソフトの連携機能を用いると共有データベースを活用した業務系統合ソフトの効率化には劣るものの、多大なコストをかけずに業務の省力化、経営資源の活用が可能となります。特に各業務における同一メーカーの業務用アプリケーションソフトの多くは、ポタン一つで簡単にデータの互換ができるデータコンバート機能が付いているものもあります。

ここで大事なことは、IT導入化の前に自社の業務において効率化したいところをしっかりと見極めることです。そしてその業務機能を備えた業務アプリケーションソフトの選択と他業務のソフトウェアとのデータ連携を図れるかの情報収集と調査を行うことです。

このように業務アプリケーションソフトのデータ連携機能をフルに活用することで、費用をあまりかけずに業務統合システムとして自社のIT活用の一役を担うことになるでしょう。

今回は、業務アプリケーションソフトの連携による効率的なIT活用についてお話ししました。

次回は最終回になりますが、社内ネットワークの活用やセキュリティーなどについてお話ししたいと思います。

☆筆者紹介☆

久永 忠 範 (Tadanori HISANAGA)

株式会社フォーエバー 代表取締役

・ITコーディネータ・キャリアコンサルタント・個人情報保護士

90年 個別指導学習塾 永久(とわ)塾開業

96年 有限会社フォーエバーラーニングシステム設立 システム開発を開始

97年 情報サービス部門を設けてパソコン教室を開始

00年 WEBコンテンツ事業を開始

06年 株式会社フォーエバーへ組織変更 ITコンサルティングを開始



## 女性起業家の声

鹿児島市の女性起業家の方々に、起業家としての思いや抱負などを女性の視点でお話いただくコーナーです。

自分自身の体験も含め、この仕事を一生の仕事にしようと決心し、ストレスケア・カウンセラーになるため猛勉強を始めたのは8年前です。

資格を手にし、わずかなつてを頼りながら鹿児島で開業しました。

その時、新聞で「女性起業家セミナー」を知り、多くの参加者の方と起業のノウハウを学びました。先輩方のイキイキと頑張られている姿を見て、私もあの席で話ができるように「頑張らなくては」と思ったものです。

その後、「さつま女性起業家塾」に入会し、毎月、起業家の方のお話をうかがったり、いろいろな勉強をしています。

さまざまな職種の仲間です。困っている時には、専門家としてのアドバイスの電話もかかってくる。

春にはお花見に行ったりも。会員同士の親睦も図りながら。

起業し経営を安定させることは、**大きなエネルギーと困難にくじけない夢**が必要です。何事もなく順調に行く人はありません。誰でも大きな荷物を背負っています。でも、**夢があるから出来る**のです。「人のために役に立ちたい」、「自分の人生を大切に生きたい」という想いです。

今年6月の定例会の折、全員での近況報告の中で、一人の会員の方が、「大きな歴史ある古い家をなんとか活用できないものか」と話されました。すると、「私はこれで応援できる！」と何人も手を上げて、すぐにでも一大プロジェクトが出来そうでした。『私達って凄いやね』と実感した時間でした。

開業して2年。仕事のことも、土地のことも、右も左も分からない状態で、いろいろな会に出かけては名刺を配りました。

今、その小さな点が、少しずつ大きくなり繋がって来ました。心配し、励まして下さる方が増えて、ただただ感謝の日々です。

知り合いもないからとぼやく私に、「だから、自由に羽ばたくことが出来るのだ」と教えてくれる方もいます。

「自分の幸も不幸も、自分の心が作り出す」といわれるように、物事を多面的に見る訓練が必要

## 心と体はいっしょに治る



イラスト 折田ひとみ（さつま女性起業家塾会員）作

だと実感しています。

「夢」だけで走ってきた私です。今、本当の起業家として実践できるノウハウを一から教えていただいています。これも2年の経験があっただけで分かって分かることもあるのだと思います。

「新たな挑戦に向かって。」

ワクワクしながら大好きな仕事をしていきたいと思っています。

今、「ストレスとリラックス」が社会の興味を集めています。でも、ストレスは無自覚です。

一生懸命頑張って生きてこられて、筋肉がカチカチです。心と体のバランスが崩れています。そんな人ほど「私には、ストレスはありません！」といわれます。

自分のストレス度がどれくらいあるのかを測る方法として、心理テストがあります。でも、体の状態から測る方法を御存知ありません。

ストレスケアSupportでは、深層ストレス計測法でオピオイド指数を測り、体のバランスの歪みを明らかにします。自分の体の状態を一覧表で見ただけで半分くらいは治ったような気がする方もいらっしゃいます。

一人でも多くの方に、深層ストレス計測を体験して頂いて、よりよく生きるためのお手伝い出来ることを願っています。

### ☆筆者紹介☆

今和泉 京子  
(Kyoko IMAIZUMI)

ストレスケアSupport代表

さつま女性起業家塾会員  
リプル会会員

鹿児島市生まれ





# 受発注情報

当センターでは、仕事を発注・受注したい企業の希望条件（設備・技術力等）に見合った取引の紹介あっせんを行っております。 今月は、下記の企業から発注の申込みがきておりますので、あっせんの御希望がありましたら御連絡ください。  
また、センターのホームページでも御覧頂けます。（URL : <http://www.kric.or.jp>）

## ◆発注情報

\*今回は、6月に実施した九州合同発注開拓調査（1回目）で発注申込みのあった案件を掲載しました。  
なお、お手元に届くまでにあっせん済みになっている場合もありますので、御了承ください。

No.	所在地	発注品目	数量	加工内容	発注条件		有効年月日
					必要設備	材料	
1	鹿児島県	自動車溶接用治具 自動車組立用治具 (将来的)	協議	機械加工 溶接加工 プレス加工	レーザー加工機 TIG溶接機 300tプレス タレットパンチプレス NCフライス盤	角パイプ(銅) 丸パイプ(銅)	H20.8.31
2		金属加工品(小物) 射出成形品 (将来的)	協議	機械加工 射出成形	旋盤、フライス盤 射出成形機 メッキ設備	SUS、真鍮 プラスチック	H20.8.31
3		機械加工部品 パイプ加工品 (将来的)	協議	機械加工 パイプ加工	旋盤、マシニングセンター パイプベンダー 他	SS 他	H20.8.31
4		射出成形品 (将来的)	協議	射出成形 ※印刷・塗装あり	射出成形機	ABS樹脂	H20.8.31
5	宮崎県	精密樹脂加工品 精密金属加工品 (将来的)	協議	機械加工	NC旋盤 マシニングセンター 空調設備	PTFE PFA SUS 他	H20.8.31
6		精密板金加工品 樹脂成形加工品 (将来的)	協議	板金加工 プレス加工 射出成形	同左加工設備一式	協議	H20.8.31
7		製缶加工品 真空容器 架台・フレーム (現在)	協議	製缶加工 板金加工 溶接加工	製缶設備一式 旋盤、フライス盤 マシニングセンター 横中ぐり盤、五面加工機	SUS、SS	H20.8.31
8	熊本県	丸物研磨品 (将来的)	単品	機械加工	旋盤 円筒研磨機	SS	H20.8.31
9		金属プレス品 (将来的)	協議	プレス加工 溶接加工 表面処理	150tプレス 溶接設備一式 表面処理設備一式	SS、SUS	H20.8.31
10	大分県	射出成形品 プレス部品(板バネ) ('08年10月頃)	協議	射出成形 プレス加工	射出成形機(200~350t) プレス機(25~60t)	ABS、PC SUS、銅	H20.8.31
11		装置部品 シャフト類 (将来的)	協議	機械加工	NC旋盤、円筒研磨機 他	SS400 SKS	H20.8.31
12		機械加工品 (バルブ、ボルト他) (将来的)	協議	機械加工	NC旋盤 フライス盤 マシニングセンター 他	協議	H20.8.31

No.	所在地	発注品目	数量	加工内容	発注条件		有効年月日
					必要設備	材料	
13	大分県	機械加工品 板金加工品 (将来的)	少量 多品種	機械加工 板金加工 表面処理	フライス盤、旋盤 マシニングセンター 板金設備一式 表面処理設備一式	SS、SUS、SK アルミ、鋳物	H20.8.31
14		精密機械加工品 (将来的)	協議	機械加工	フライス盤、研削盤 他	SS、SUS S50C、SKD アルミ	H20.8.31
15		セラミック微細加工品 ('08年10月頃)	協議	機械加工	超微細加工マシニングセンター	マシンブルセラ ミック材	H20.8.31
16	佐賀県	製缶加工品 (将来的)	協議	製缶加工 溶接加工	製缶設備一式 溶接機 他	SS400	H20.8.31
17		ディスクのメッキ (将来的)	協議	表面処理 研磨加工	900φ～1300φディスクの メッキ、研磨可能設備一式	協議	H20.8.31
18	沖縄県	架台 板金加工品(大物) 焼き入れ品 樹脂加工品 (現在)	協議	板金加工 焼き入れ 機械加工	大型マシニングセンター フライス盤、熱処理設備 大型アルマイト処理設備 ニッケル・ユニクロメッキ設備	SUS、SPCC アルミ、塩ビ 他	H20.8.31
19	山口県	真空チャンバー (2000×2500×2500) レアメタル部品 ('08年10月頃)	少量 多品種	機械加工 溶接加工 シール面仕上げ ワイヤー加工 絞り加工	大型マシニングセンター 五面加工機、溶接機 ワイヤーカット放電加工機 他	SUS、アルミ モリブデン タンタル インコネル	H20.8.31
20	岡山県	SUSチャンバー アルミチャンバー (現在)	1～2基	製缶加工 機械加工 溶接加工	1500角の製缶・機械加工設備 2300×900×400の加工設備 1600×450の加工設備	SUS304 A5052	H20.8.31
21		大型精密架台 精密機械部品 (将来的)	協議	機械加工	五面加工機(門巾3500以上) マシニングセンター ※薄物、長尺物で歪みのない 加工ができること	SUS、Fe アルミ	H20.8.31
22	大阪府	工作機械用部品 パイプ加工品 (現在)	協議	機械加工	旋盤、フライス盤 マシニングセンター 五面加工機、横中ぐり盤 他	SS400、SPCC SUS304 他	H20.8.31
23	岐阜県	製缶構造部品 シャフト類 (随時)	単品	機械加工 製缶加工 溶接加工	旋盤、同時4軸加工機 溶接機、五面加工機 カム研磨機	SKD、SKH SS400 他	H20.8.31
24	東京都	機械加工品 板金加工品 製缶加工品 ('08年10月頃)	協議	機械加工 板金加工 製缶加工	同左加工設備一式	協議	H20.8.31
25		FA・省力自動組立装置 電子部品・半導体製品 の設計・組立・テスト 及び 金型・治工具部品 ('08年10月頃)	協議	機械加工 設計～組立	旋盤、フライス盤、研磨機 LSI後工程設備 他	協議	H20.8.31
26	神奈川県	切削加工品 (将来的)	協議	機械加工	マシニングセンター NC旋盤、フライス盤	SS、SUS アルミ	H20.8.31

◆お問い合わせ先 (財)かごしま産業支援センター ビジネス支援課

TEL : 099-219-1274 FAX : 099-219-1279

E-mail : business@po.kric.or.jp

# Information

## 1 平成20年度「後期」技能検定試験（国家試験）実施の御案内

平成20年度「後期」技能検定試験が次のとおり実施されます。

- 受付期間■ 平成20年9月29日（月）～ 同年10月10日（金） ※土・日・祝日を除く
- 実施期間■ 実技試験：平成20年12月1日（月）～平成21年2月22日（日）までの期間で職種ごとに定める日  
学科試験：平成21年1月25日（日）、2月1日（日）、2月8日（日）の職種ごとに定められた日
- 合格発表■ 平成21年3月17日（火）
- 実施職種■ 「特級」：13職種 「1級・2級」：22職種27作業  
「単一等級」：2職種2作業 「3級」：6職種6作業  
※詳しくは、下記まで問い合わせください。
- 問合せ先■ ◎鹿児島県職業能力開発協会  
〒892-0836 鹿児島市錦江町11-40 鹿児島県鹿児島地域振興局第3庁舎3F  
TEL：099-226-3240 FAX：099-222-8020 URL：http://www.syokunou.or.jp  
◎鹿児島県商工労働部雇用労政課  
〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10-1  
TEL：099-286-3019 FAX：099-286-5582

## 2 各種研修の御案内

日 時	内 容	場 所	連 絡 先
9.3~4 9:30 ~16:30	<p>《TPM（設備保全）講座》 2日間</p> <p>【講座内容】TPM（Total Productive Maintenance）とは、生産設備のトラブルを事前に予防する活動をいいます。事前に予防することで、設備の様々なロスを低減し、効率を向上させていくことが可能となります。また、設備は運転したいときに動かせる状態になっていること、つまり『稼働率ではなく可動率』というのもポイントの一つとなります。この『可動率』をどう高めていくかについても理解していただきます。（実際に自社の課題を抽出し、解決策を検討していきます。）</p> <p>【受講料】15,000円【定員】20名 【対象者】現場管理・監督者・設備管理担当者等</p>	鹿児島県人材育成センター (霧島市国分中央3-44-36)	鹿児島県 人材育成 センター 0995-47- 3090
9.9~10 9:30 ~16:30	<p>《ISO22000システム構築と内部監査員養成実務講座》 2日間</p> <p>【講座内容】食品の安全は強い社会の要求であり、この社会意識に応えられない組織はその存続さえできない状況が数多く発生しています。ISO22000はHACCPとその前提条件の管理を組み合わせた全員参加型の食品マネジメントシステムです。規格は2005年9月に発行されましたが、第三者認証のための周辺規格の制定に時間が掛かり、やっと第三者認証が本格的に稼働し始めた状況です。この講座は、規格を勉強して自社に合ったISO22000のシステムが構築でき、食品安全チーム員及び内部監査員としての力量を育成して修了証書を発行し、社内のシステム推進の中心になる人材を育成しようとするものです。</p> <p>【受講料】20,000円【定員】20名程度 【対象者】管理者、推進スタッフ、内部監査員希望者</p>		
9.5 .8 .10 9:30 ~16:30	<p>《制御基礎講座》 3日間</p> <p>【講座内容】メカトロニクスの中心をなす、計測・制御システムの課題を取り上げ、それぞれの基礎技術の習得と応用力を養います。具体的には、自動化のための制御理論、シーケンス制御技術及び各種センサーの基礎技術について、実験・実習を通じてこれらの利用技術を習得していただきます。</p> <p>【受講料】10,000円【定員】10名 【対象者】電気の基礎知識を有するメカトロニクス関係技術者（初・中級）</p>		
9.29 ~ 10.28 18:30 ~20:30	<p>《中高年のためのゆっくりパソコン：発展編 講座（夜間）》 毎週 月・火 8日間</p> <p>【講座内容】入門編を受講された方、又は同等レベルの中高年（マウス・キーボード操作ができる程度）を対象に、Windowsの基本操作から、Wordによる文書作成やExcelによる表計算の基本などを習得していただきます。 また、インターネットや電子メールの基本等についても、併せて学んでいただきます。（OS:Windows Vista）</p> <p>【受講料】7,000円【定員】20名 【対象者】キーボード入力経験のある方で、概ね40歳以上の方</p>		

## 上野原ビジネスプラザ・インキュベーターの御案内

当センターの上野原ビジネスプラザでは、起業家や新たな事業分野への展開を目指す中小企業の方々に、24時間無料でインターネット接続サービスが利用できる快適で低廉な料金のインキュベーターを用いし、皆様の入居をお待ちしています。

・インキュベーター 22室（平成20年8月1日現在 6室が空室）

面積：31.5㎡～111.15㎡

月額使用料：49,612円～131,853円（敷金不要）

なお、創業5年未満の企業については、使用料の減免があります。

所在地：霧島市国分上野原テクノパーク4-30



■問合せ先■ (財) かがしま産業支援センター 上野原ビジネスプラザ

〒899-4317 霧島市国分上野原テクノパーク4-30

TEL：0995-45-3511

FAX：0995-48-5270

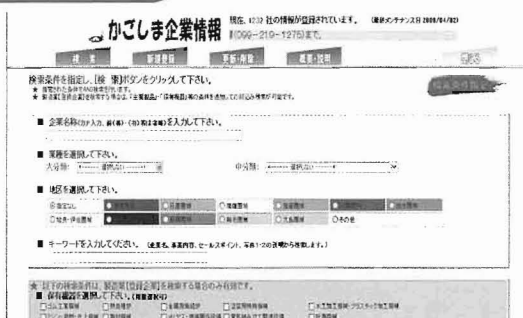
E-mail：gyoumu@po.kric.or.jp

## 「かがしま企業情報」への掲載の御案内

当センターでは、県内中小企業の情報発信の充実と検索等の利便性を図ることを目的に、当センターのホームページ上に「かがしま企業情報」を構築し、掲載企業の募集をしています。

インターネットを使用しての登録・更新が可能で、登録企業側の操作もしやすくなっています。

一社でも多くの企業が掲載していただければビジネスチャンスの拡大に繋がることが期待されます。掲載料は無料ですので、お気軽に御登録をください。



■問合せ先■ (財) かがしま産業支援センター 情報支援課

〒892-0821 鹿児島市名山町9番1号 鹿児島県産業会館2階

TEL：099-219-1275

FAX：099-219-1279

E-mail：info@po.kric.or.jp

## センターホームページ「KISCネット21」の御案内

センターのホームページを御覧になったことがありますか？

こんなメニューがあります。

- ・センター・関連機関からのお知らせ
- ・ニーズ別に制度や業務相談窓口の紹介
- ・センターの調査物・刊行物の紹介
- ・ビジネスに役立つお勧めサイト など

ぜひ、御覧ください！！ URL：<http://www.kric.or.jp/>



### ■「情報KISC」の表紙デザインについて■

表紙のデザインは、「かがしまデザインフェア2008」の「KISCデザイン部門」に応募された総数147点の中から入選されました堀美佳子さんの作品です。

～作品のテーマは「産業社会と自然との共存」～

(堀さんのはなし)

この作品は、産業社会と自然との共存をテーマに、そのなかで飛躍していくKISCを表現しています。背景は森林などの緑を、INDUSTRYの文字色は海や水の青をイメージしました。経済が発展していくなか、様々な環境問題が話題になりますが、これからの社会では人と自然が共存する関係を築きたいという願いを込めてデザインしました。

## 情報KISC 8月号

発行者：財団法人かがしま産業支援センター

〒892-0821 鹿児島市名山町9-1 鹿児島県産業会館2F

TEL 099-219-1270 (代表)

FAX 099-219-1279

E-mail kisc@po.kric.or.jp

URL <http://www.kric.or.jp>